

平成24年度 笑顔輝く地域づくり支援事業 実績報告

番号	団 体 名
1	こどもまつり実行委員会
2	うらほろ和ごころ体験塾

※内容は、各団体の報告書をそのまま記載することを原則に、一部要約させていただいています。

1	団体名	こどもまつり実行委員会
	事業名称	上浦幌こどもまつり事業
	事業の内容	<p>上浦幌地域の子どものための交通安全を目指すとともに、地域コミュニティの活性化及び親子のコミュニケーションを醸成し、推進することを目的とする。</p> <p>北海道警察より講師を招き、子どもたちが自転車の安全な乗り方などを楽しく学び、交通安全に対する関心を高められるイベントを実施する。</p> <p>イベント開催時には、ふわふわドーム（浦幌町観光協会より借用）やトラクター体験試乗、流しそうめんなど、親子が一緒に楽しめるアトラクション等を用意し、親子のコミュニケーション醸成を図る。</p> <p>また、イベント開催に伴い、上浦幌地域住民が中心となり実行委員会を組織することで、地域コミュニティや地域子ども会の活性化を図る。</p>
	支援の内容	・補助金の額 176,913円（補助事業に要した経費：203,966円）
	事業評価等	<p><b>事業評価</b> B（ほぼ計画通りに実施でき、予想していた程度の成果が得られた）</p> <p><b>成果（上記の理由等）</b> 北海道警察の講師によるクイズを使った交通安全の啓発講座を開き、子どもたちが楽しく、交通安全に関する知識を習得することができた。 流しそうめんなどのアトラクションを親子が一緒に楽しんだことで、親子のコミュニケーションがより深まった。また、上浦幌地域外からの参加者もあり、大勢の来場者が訪れた。 実行委員会組織の運営に当たっては、上浦幌地域全体の保護者の協力を得た中で実施することができた。また、JA青年部の協力も得られ、地域コミュニティの活性化を図ることができた。</p> <p><b>事業を実施する中で難しかったこと等（反省・問題点）</b> 新たに実行委員会組織を立ち上げることに時間を要した。また、実行委員会会議の日程調整やイベント実施日が他の行事と重複しないよう設定が困難だった（小学生陸上競技大会と重複した）。</p>

2	団体名	うらほろ和ごころ体験塾
	事業名称	うらほろ和ごころ体験塾事業
	事業の内容	<p>日本伝統文化の「和」の心、地域間の「和」の心、世代間の「和」の心を育むための活動を行う。伝統文化体験事業を開催し、日本人としての感性、心の豊かさを養い、郷土の伝統文化の継承、普及に努める。</p> <p>また、地域の方々と世代を超えて幅広く交流し、礼儀作法や道徳を学びながら、将来を担う子どもたちの健全育成を図る。</p>
	支援の内容	・補助金の額 104,256円（補助事業に要した経費：173,256円）
	事業評価等	<p><b>事業評価</b> A（計画通り実施でき、予想以上の成果が得られた）</p> <p><b>成果（上記の理由等）</b> 活動内容が充実しており、有意義な活動ができた。 伝統文化に関する講義と四季折々の食育に関する事業を通じて、幼児から年配の方まで幅広く親睦交流が図れた。今年で2回目となる防災学習では、参加者も増え、地域防災への意識の高まりを感じた。 活動を浦幌町と共催することで、参加人数も増え、事業内容ともに充実した活動ができた。</p> <p><b>事業を実施する中で難しかったこと等（反省・問題点）</b> 土曜日、日曜日は少年団活動（大会等）と重なるため、事業の日程調整が難しい。</p>